

---

euqitnA

風月莢

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

equitanA

### 【NZード】

N8139E

### 【作者名】

風月莢

### 【あらすじ】

金髪の死神と彼の金髪に誘われた少女。『Antique』の逆視点、『神話21世紀』サイドストーリー。

死神は死をもたらしているのか、死によばれているだけなのか。

金の髪が月明かりの下でふわりと揺れた。

淡く光を跳ね返す白い服。

彼は死神。

彼は、天使を描く人間が自分の容姿を称えることを知っている。  
筋違いの勘違い。それとも、これも一種の詐欺か。

彼は「偉人」にも「賢者」にも興味がない。だから答を探し出す努力も必要ないし、そもそも答なんて無くても困らない。

どんな疑問も彼には関係ない。もとより「死神」と呼ばれている彼自身の存在が既に疑問だ。ならば目の前に広がる闇に満ちた海を、美しいと思考する方がいくらか有益な事だろう。

月夜の中。

金の髪に誘われてこちらを伺う少女がいる。

彼は死神。彼女は。

彼女は命を落とすだろう。生きているから。それだけだ。

彼女は命を落とすだろう。彼が望むと望まずにかかわらず。

欲しくもない。

空虚な言葉だ。死神の彼。

選択肢は彼にもない。彼は死神。それだけだ。

時を止めて時を止めて

永遠の世迷い」と。彼女を生かそうと。

時を止めて時を止めて

何が変わるんだ。

そんなことで何が。

時を止めて時を止めて時を止めて

彼の祈りに似た何か。死神であることなどんな価値を持ってば良い。

時を止めて始まりも終わりも無かつたと。

消せない彼女の時を止めて。

彼は死神。彼女は愛しき生ける者。

そして何が救われる。

彼は死神。彼女は愛しき死せる者。

彼は死神。彼女は永久に生きる死者。

いずれ気付く時が来る。

もはや彼女に生死はない。

彼女に枯れない花束を。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8139e/>

---

euqitnA

2010年10月10日03時03分発行